

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防を目的とした、コワーキングスペース森永ヴィレッジにおける対策を本ガイドラインとして制定いたします。

森永ヴィレッジのご利用者様及びスタッフが安心・安全な環境で日々過ごせるよう、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

1 施設における感染予防対策

森永ヴィレッジは、複数の方々が同時に利用することから、いわゆる「3密」を避け、万が一、新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合にもクラスター化することのないように留意するとともに、スタッフと利用者が感染するリスクを可能な限り下げる対応が重要と考え、下記の対応策を講じることで、施設全体の感染予防に努めて参ります。

(1) 接触者追跡が可能な仕組みの構築

会員（正会員・準会員）だけでなく非会員（ドロップイン及びNewWork、OFFICE PASS等、他社様との連携サービス利用者含むものとし、以下「非会員（ドロップイン等）」とします。）の方々についても、新型コロナウイルス感染症の感染者の利用や利用者による感染が発覚した際に感染経路を特定できるよう対策を講じます。

森永ヴィレッジでは、入口前に「連絡先記入カード」を用意しております。非会員（ドロップイン等）の方は、連絡先記入カードに来店日時、お名前、フリガナ、連絡先携帯番号をご記入の上、ご提出ください。

なお、ご提出いただいた個人情報は、新型コロナウイルス感染症の感染経路の特定、2次感染防止、事業活動の継続のため、また公衆衛生の向上等という目的のもと、当社のプライバシーポリシー (<https://morinaga-village.com/privacy-policy/>) の定めに従って管理いたします。

感染拡大時においては感染経路を特定するため、感染発症が疑われる概ね2週間以内の利用者の接触者追跡を行い、最寄りの保健所をはじめとする公的機関等に対して情報を共有させていただきます。

(2) 施設内の換気の実施

飛沫感染だけでなく飛沫“核”感染のリスクも下げるため、密閉空間とならないように施設内の換気を行います。

扉や窓を開けられる場合は日常的に開放いたします。天候その他の理由により開けることが適切ではない場合においては、可能な限り施設内の空気が入れ替わるように努めます。

換気の頻度については、概ね 30 分～1 時間に一度 5 分から 10 分程度、可能な場所は営業時間の間で終日換気を行います。

(3) 身体的距離の確保

飛沫感染のリスクを下げるため、施設内で利用者やスタッフが身体的距離を保てるように、下記の取り組みを行います。

- 利用時の間隔が 1m 以上（可能なら 2m）空くように席を配置します。
- 大テーブルには向き合うことを避けて着席をお願いします。念のためにアクリルパーテーションを設置し、向かい合わせでの飛沫感染を防止します。
- オンラインビデオ通話可能なカウンターテーブルにもアクリルパーテーションを設置し、隣同士の飛沫感染を防止します。
- 貸会議室は 2 室を連結してのみ利用を可能とさせていただき、定員は通常時の半分とし、最大 6 名様までのご利用とします。また、利用時はアクリルパーテーションを設置して飛沫防止にご協力いただきます。

(4) スペース内の清掃・消毒について

通常の清掃や消毒のほか、接触感染のリスクを下げるための清掃や消毒作業に取り組みます。

① 複数の利用者が頻繁に触れる箇所：

ドアノブ、ドリンク回り、客席は定期的に清掃・消毒をいたします。

② 利用者ごとに対応可能な箇所：

利用の都度、利用者が利用したテーブル・座席・貸出備品等の消毒を行います。

③ 1 日に 1 度のように定期的な対応を行う箇所：

- ボールペン
- モニター
- リモコン類
- コピー機
- ゴミ箱の蓋
- その他、スタッフが頻繁に触れる箇所全般

(5) 接触感染・飛沫感染の防止

利用者同士・利用者とスタッフ間の接触感染・飛沫感染のリスクを下げるため、手指消毒用アルコールをスペース内に設置します。また、会議室ご利用時には、会議室にもアルコール消毒液を設置

します。

また、受付にアクリルパーテーションを設置して、ご来店者様との飛沫感染を避けるようにいたします。

2 スタッフが行う感染予防と健康管理

森永ヴィレッジのスタッフは施設および利用者全体に対し接点を持つ立場であることから、スタッフが感染拡大のハブとなることのないように留意するとともに、感染予防と健康管理について十分注意をして下記の通り感染防止に取り組みます。

- スタッフは日常の健康管理を行い、出勤前の自宅及び勤務開始前に検温を実施します。
- 定期的な手洗いと咳エチケットを徹底します。
- 出退勤時や、共用部の清掃・トイレ使用の前後など必要なタイミングで手洗いを行います。
- 交代時に使用した備品（共用パソコン、タブレット、マウス、キーボード等）の消毒を行います。
- 原則、スタッフはスペース内ではマスクを着用します。
- 電車等の公共交通機関を利用する際はマスクを着用します。
- 37.5度以上の発熱等が認められるスタッフは、責任者と相談の上、出勤を控えるようにいたします。

感染拡大時には、必要に応じて下記の対応を行います。

- 受付スタッフはビニール手袋をして、ご来店者様との接触の都度、手指のアルコール消毒を行います（ビニール手袋着用時はビニール手袋の上から消毒します）。

3 利用者に対する感染予防のご協力のお願い

（1）感染予防に対するご協力のお願い

会員だけでなく非会員（ドロップイン等）の方々にも感染予防に対して一定のご協力をお願いします。

- 新型コロナウイルス感染症の脅威が解消するまで、当面の間、1日あたりの利用者の人数に制限を設定します。状況に応じて人数制限に変動があることをご了承ください。
- グループ利用につきましては、1グループ2名様まででお願いします。

- 「密」にならないよう、隣の方との間隔を1m以上、できれば2mの距離を取ってご利用ください。
- 飛沫感染を防ぐために、アクリルパーテーションをご用意しておりますのでご活用ください。
- ご利用前または必要に応じて受付にて検温チェックをお願いします。37.5度以上の方は退店をお願いしております。
- ご利用中はマスクの着用をお願いします。
- 店内では手指のアルコール消毒、手洗い・うがいの励行をお願いします。
- ご利用中に咳・くしゃみが続く方については症状が改善されない場合、上記の感染予防についてご協力頂けない場合、その他新型コロナウイルス感染症の感染・拡大防止（2次感染・拡大防止を含む）、事業活動の継続のため、または公衆衛生の向上等という目的に照らして、当社がお客様の退店を必要と判断する場合には退店をお願いする場合がございます。

（2）緊急事態措置が行われた場合について

緊急事態宣言に伴い地方自治体による緊急事態措置が発表された場合、場合によっては休業や営業時間の短縮等の利用制限を行うこともあります。予めご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

4 イベントについて

イベントにつきましては、当面の間、開催予約はできません。何卒ご了承のほどお願い申し上げます。

本ガイドラインは厚生労働省その他の機関からの発表や専門家の助言、今後発表される論文等を踏まえ、適宜見直すものといたします。

以上

2020年7月1日
森永ヴィレッジ